

| No. | 事業名 | 事業内容 | R3 予算要求額 (千円) | R3 予算内示額 (千円) | |
|----------------------------------|---------------------------|--|---------------------|---------------------|----------------|
| 1. 豊かな田園文化の継承と水田農業革命の実現 | | | 4,541 | 4,082 | ▲ 459 |
| 1 | 藤島地域人と環境にやさしい農業推進事業 | 高品質・多収の有機農業技術を習得し、高レベルの有機農業者を育成するとともに面積の拡大を図る。首都圏消費者との交流を強化し人と環境にやさしい農業の理解促進と販路拡大を図る。GAP認証の取得を強化し食品安全、環境保全等を強化する。 ➢・土壌分析の徹底実施及び土壌に合致した施肥施用の土づくり、・多収穫栽培技術の実証、・有機農業サポートエリア制度の実施、・GAP研修会の実施。 | 457 | 457 | 0 |
| 2 | 藤島農産物元気事業 | これまで取り組んできた「人と環境にやさしい農業」を次世代に繋げるために農業者が元気にやりがいを持って農業経営に取り組める環境を確立する。水稲、枝豆、ねぎ、加工、後継者支援の5項目を地域農業活性化重点事項として必要事業を実施。➢藤島農産物元気食楽部の組織育成を支援し以下の事業を実施する。・低コスト・省力化稲作機械を活用する実証圃展示。・土壌分析及び土づくりの徹底による高品質農産物の生産。・先進地視察。・6次産業化に向けた農産物加工の拡大。 | 2,240 | 1,806 | ▲ 434 |
| 3 | 藤島地域地産地消推進事業 | 給食センターサンサンへ地産地消野菜を納入する団体を支援し、地産地消率の向上を図る。➢納入団体への補助。エコタウンセンター保冷庫を活用した納入野菜の確保や不足野菜の試験栽培等の支援。 | 94 | 94 | 0 |
| 4 | 藤島地域次世代を担う子供たち食農体験事業 | 子どもたちが農業の未来に関心をもち、農業の魅力と地域への愛着を育む取組みの実施。➢藤島地域内の3小学校での田んぼの生き物調査の実施や味噌づくり加工体験の実施。 | 150 | 125 | ▲ 25 |
| 5 | 庄内農業高等学校地域連携事業 | 実業高校としての特色ある取り組みや地元に着地し地域を担う人材育成につながる取り組みを支援。➢地域連携協議会への補助。食文化創造都市の魅力体験、地元就農・就職につなげる企業等での仕事体験、福祉団体と連携した交流農園活動など。 | 1,000 | 1,000 | 0 |
| 6 | 藤島地域首都圏大学・農業農村マッチング事業 | 大東文化大学社会学部と連携した地域活性化の推進。➢藤島をフィールドとした調査活動への連携・支援。学生による首都圏イベントやSNSでの藤島の情報発信。 | 600 | 600 | 0 |
| 2. 歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進 | | | 21,094 | 13,213 | ▲ 7881 |
| 7 | 藤島歴史公園「Hisu花」魅力発信事業 | ふじ棚のライトアップやオフシーズンのふじ棚などへのイルミネーション設置、地域協働の花壇定植活動などによる藤島地域の魅力発信を行う。➢イルミネーション設置(委託事業)、ボランティア(花咲かせ隊)による花壇定植活動、イルミネーション・電気資材購入。 | 4,543 | 4,543 | 0 |
| 8 | 藤島歴史公園「Hisu花」から始まる地域づくり事業 | 歴史公園を交流拠点とするためのワークショップの開催とイルミネーションイベントの実施。➢発足4年目を迎えるHisu花ワークショップが実施するイルミネーションイベントへの支援を行う。 | 400 | 300 | ▲ 100 |
| 9 | 東田川文化記念館利活用事業 | 歴史的価値の理解を深め、住民が主体となって活用するためのハード整備とソフト事業の展開。➢ハード:WiFi整備、展示室階段改修。ソフト:説明映像制とモニター設置、郷土研究サークル支援、記念館活用ワークショップの開催。 | 4,707 | 370 | ▲ 4337 |
| 10 | 藤島歴史公園備品庫整備事業 | 歴史公園への飲食・休養の利用客で賑わいをつくるオープンカフェ用デッキの付随設備等の整備。➢これまで購入してきたデッキ用備品等の収納庫兼イベント時の雨天退避スペースとして活用できる倉庫を整備する。 | 2,750 | 2,700 | ▲ 50 |
| | 子ども向け設備整備事業 | 藤島歴史公園に景観を損なうことのない子ども向け設備の導入を計画的に実施する。➢地域からも要望も多い、子ども連れの来訪者を増やすため、遊具等の設備を導入する。また利便性向上を図るため案内看板を整備する。 | 3,049 | 0 | ▲ 3049 |
| 11 | ふじ管理エキスパート養成支援事業 | 地域内の公共施設の藤棚の育成管理を行っている団体等を支援する養成事業。➢管理団体への補助。ふじの育成と管理技術習得のためのスキルアップ支援(補助金)と専門家への育成管理指導委託(委託事業) | 502 | 502 | 0 |
| 12 | 藤棚の整備事業 | 老朽化した藤棚の計画的な修繕。➢ふじのまちにふさわしい環境整備。藤島体育館周辺の藤棚を計画的に修繕。 | 3,894 | 3,600 | ▲ 294 |
| 13 | ふじの里づくり事業 | 町内会案内掲示板の塗装修繕事業。➢ふじのまちにふさわしい環境整備。全町内会分を計画的に修繕(5町内会分を実施) | 138 | 138 | 0 |
| 14 | 鶴岡伝統芸能祭開催事業 | 鶴岡各地の伝統芸能団体を招致しての伝統芸能祭の開催。➢伝統芸能祭を主催する夏まつり実行委員会への補助。 | 760 | 760 | 0 |
| 15 | 藤島地域里山整備活性化事業 | 歴史ある添川地区の里山である東部山麓の自然資源や文化資源を活用した活動を強化するため、歴史探訪散策路等の整備を実施する。➢地元が行う散策路、四阿・根子杉周辺整備への原材料等の支給。 | 101 | 100 | ▲ 1 |
| 16 | 藤島地域お土産品開発事業 | 藤島地域を象徴する花である「ふじ」の最盛期に開催される「ふじの花まつり」で販売できる期間、数量限定のお菓子のお土産品を開発する。➢地元特産品である米を活用したお菓子の試作開発を地元菓子店へ委託する。 | 250 | 200 | ▲ 50 |
| 3. しやすい“藤島”を実感できる生活基盤の再構築 | | | 7,083 | 5,208 | ▲ 1875 |
| 17 | 長沼・八栄島地区地域公共交通導入事業 | 長沼・八栄島地区への地域公共交通導入に向けた調査事業と最適な地域公共交通の運行支援。➢2年間の調査事業を経て、地域が主体となり運営するデマンド型タクシーの実証運行を支援する。(補助金の交付) | 3,995 | 3,959 | ▲ 36 |
| 18 | 藤島地域公共交通調査事業 | 路線バスの廃止を視野に入れながら、既存の地域公共交通網を含めた藤島地域全体の公共交通の再編に取り組む。➢コンサルティングを活用し藤島全域の公共交通のニーズや利用状況を調査し、藤島地域に最適な地域公共交通網計画を構築する。 | 2,035 | 1,249 | ▲ 786 |
| | 文厚エリア未来プラン検討事業 | 藤島中心部に立地する老朽化で整備が必要となっている文教厚生に関する施設(中学校、児童館、武道館、旧福祉センター他)をエリア全体で総合的な配置計画を検討する。➢①ワークショップの開催と調査委託②研修会(シンポジウム等)の開催③先進地視察など | 736 | 0 | ▲ 736 |
| | 地域防災・防犯力強化事業 | 藤の花への除草剤散布事件や県道街路樹の伐採事件など立て続けに発生した犯罪に対し、地域防犯力を高め、安心・安全な市民生活を確保するための取り組み。➢藤島中心部の市施設への防犯カメラの設置。(設置場所:藤島ふれあいセンター、藤島地区地域活動センター、JR藤島駅前広場) ※別予算で実施 | 317 | 0 | ▲ 317 |
| | | | 32,718 | 22,503 | ▲ 10215 |

※ハード=投資的経費(工事請負費、実施設計業務委託料、工事管理業務委託料、100万円以上の備品)